

ごあいさつ

裾野市長
高村謙一



明けましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

今年の干支「丑年」は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年と言われています。新型コロナウイルス感染症によって社会経済活動が受けた傷はまだ癒えることなく、まだまだ耐え忍ぶ期間が続くかと思えます。しかしながら、地道な感染防止対策と新しい生活様式の実践を続けることこそが、新たな発展への確実な道筋であると確信しております。

さて、裾野市は年明けの1月1日に50歳の誕生日を迎えました。今年は、様々な事業に市制50周年の冠をつけて、市民の皆様とともにこの記念すべき節目を一緒にお祝いしたいと考えています。新型コロナウイルスの感染防止を最優先としなければならないため、各事業は、そのときそのときの状況によって可能な形で実施することとなりますが、これまでの裾野市の歩みを振り返り、先人たちが築き上げてきた功績による今日の発展に感謝するとともに、未来に向けてさらなる飛躍を期する年としたいと思います。

また裾野市では、昨年末に、新たなまちづくりの指針「第5次裾野市総合計画」を策定いたしました。この新しい総合計画では、富士山の裾野に広がる豊かな自然のもと、地域に誇りを持つ市民や地域経済をけん引する企業等とともに、未来志向で協働・連携してまちづくりを進めることによって、裾野市らしい「田園」と「未来都市」が令しく調和する「みんなが誇る豊かな田園未来都市すその」の実現を目指します。具体的に産業分野では、企業誘致の推進、創業・起業しやすい環境づくり、中小企業・団体等の支援体制の構築などに取り組んでまいります。

今年早々市内では、世界中が注目する大手企業のプロジェクト「ウーブン・シティ」の建設工事が始まります。行政としましては、このプロジェクトが一人歩きせず、その波及効果が市域にも広がり、地域産業の活性化に繋がることが大切と考えています。裾野市商工会会員の皆様におかれましては、ウィズコロナ時代において新たな事業展開が難しい局面かと存じますが、生活様式が一変した時代だからこそ求められているモノ、このウーブン・シティによって流れ込むヒト・モノをビジネスに活かしていただければ幸いです。

結びに、皆様のご健勝ご多幸と新たな時代に向けて大きな飛躍の年になりますことを心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

ごあいさつ

商工会会長
渡邊康一



裾野市商工会員の皆様新年あけましておめでとうございます。と例年と同じスタートの挨拶ではありますが昨年の輝かしい新年を共に祝った「新年賀詞交歓会」の後、世界中を瞬く間に席卷したコロナウイルスによりすべての予定された行事イベントが中止となりあらゆる分野の活動が制限されてしまいました。

こうした中、3月からの学校休校そして4月には緊急事態宣言といまだかつて経験したことのない社会変動に見舞われ多くの会員が今後の予測不能な経済状況に対し言い知れぬ不安を感じたのは言うまでもありません。

こうした状況下、会員のために何ができるのか？何をすべきなのか？暗中模索状態の中、国の施策を通じ地元行政の支援を最大限受けられるよう商店街等の意見を集約し数回市当局への陳情を行いました。3年間無利子の借り入れ経済支援はある程度の規模の会員にとっては有効ではありましたが会員の中には金融機関からの多額の借り入れの経験のない者もあり3年後の返済に対し不安を感じ借り入れを躊躇する会員もありました。

健全な小規模事業者にとり、安定した毎月の売り上げがいかに大切であるかをまざまざと知らされた思いでありました。我々役員一同としても任期3年の最後の年にこのような予期せぬコロナショックが起きようとは夢にも思いませんでした。せめてもの救いは市内の感染者が今のところ他市町に比べ圧倒的に少ないことであります。商工会員746事業所はこのように厳しい経済状況下、自助、共助の精神を発揮し1事業者も欠けることなく乗り切ってきました。穏やかなる春の訪れとともに一日も早く多少の制限あれど日常の生活が戻ることを期待するのみであります。

今年がどんな年になるのかは誰も予測不可能ではありますが「日々の努力と行動のみが明るい未来を築く」ことを信じコロナに負けず頑張りましょう。

今年がどんな年になるのかは誰も予測不可能ではありますが「日々の努力と行動のみが明るい未来を築く」ことを信じコロナに負けず頑張りましょう。



#すそのんエール飯ドライブスルー弁当市場を3回にわたり開催させていただきました。

ご来場いただきましたお客様、スタッフ、ボランティアの皆様本当にありがとうございました。実はこの企画はたった1人の市民がコロナで飲食店が大変ということで、なんとかしたい!!と声をかけていただいたのがキッカケなんです。最初は小さな1歩でしたが裾野市商工会青年部、(公社)裾野青年会議所に相談したところ、是非僕たちも!とトップが即決してくれました。普段は一緒に活動することがない3団体でしたがこの事業をきっかけに改めて繋がりを感ずることができました。また裾野市役所職員の方々、商工会事務局の方々も縁の下で力持ちとしてしっかりとこの事業を支えてくれました。自然発生的に私たちにはこんな得意技があるので手伝いできることないですか?と手を挙げていただいた沢山のボランティアの方々にも裾野に対する愛をヒシヒシと感じました。イベントなど全て中止になってしまいましたが、新しい生活様式を取り入れこれからも裾野市を盛り上げていきたいと思えます。ドライブスルーは第3回で一つの区切りとさせていただきますが#すそのんエール飯は引き続きありますので皆様是非、地元の飲食店さんを利用していただいた際には、お写真とエールを一言いただくと嬉しいです。

コロナに負けるな!がんばろう裾野! 報告:裾野市商工会女性部 部長堀口



この表彰は、市内の事業所に勤務されている成績優秀な永年勤続者の方に贈られるものです。

令和2年度 優良従業員被表彰者

Outstanding Employee Awardees

※敬称略・順不同

例年は11月22日に裾野市商工会館において表彰式典を開催していましたが、本年は昨今の社会情勢に配慮し商工会館にて式典は行わず、各事業所にて表彰を行っていただきました。来年度は従来の開催を目指すとともに、会員事業所皆様より表彰推薦をこれまで以上にお願いいただける様に新たな開催形式を目指していきたいと考えております。



40年表彰
渡邊工業(株)
土屋明義
勝又則和
廣瀬雅彦

35年表彰
(株)田代新聞センター
加藤律子
ライオンファイル(株)
富士工場
志村洋子

30年表彰
渡邊工業(株)
小松真
林 節
渡辺建設(株)
林伸太郎

25年表彰
(株)田代新聞センター
關 将
ライオンファイル(株)
富士工場
塩澤孝之

20年表彰
(株)田代新聞センター
志村直美
杉山徳也
芹沢美代子
山際貴憲
(株)田代企画
長田真弓
(株)フジヘン
長田浩人
中村幸生

15年表彰
(株)田代新聞センター
塚原昌幸
(株)フジヘン
服部秀子
ライオンファイル(株)
富士工場
芹澤知憲

10年表彰
(株)田代新聞センター
梶正己
上條圭道
大川彰
(株)フジヘン
小久保卓哉
森一浩
(株)星野燃料店
大林 誠
大島 功

5年表彰
渡邊工業(株)
加藤貴春
北村大貴
良知秀紀
エム・テー工業(株)
葦沢浩史

計 31名



裾野市商工会ホームページ